



# 株式会社アドバンスト・メディア

## 2021年3月期 決算説明資料

2021年5月19日



# 見通しに関する注意事項

- 本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であります。
- その情報の正確性を保証するものではありません。市場環境等の様々な要因等により、今後の業績は本資料の内容と異なるものとなる可能性があります。ご承知おきのほど、お願い申し上げます。



# 1. 業績の概況

常務取締役 経営推進本部長  
立松 克己



Advanced Media, Inc.

# 1-1. 決算ハイライト

## 売上高 4,431百万円 6.7%減収

- ✓ BSR1（第一の成長エンジン）全ての事業部が増収を実現し前期比2.2%増
- ✓ BSR2（第二の成長エンジン）ビジネス開発センターが増収したものの連結子会社のAMIVOICE THAI CO., LTD.（タイ王国）が新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞から大幅に減収
- ✓ 前期連結グループであった株式会社グラモの売上計上が無くなる

## 営業利益 679百万円 2.3%減益

- ✓ BSR1（第一の成長エンジン）VoXT事業部が増益となったもののCTI事業部および医療事業部が減益であったため前期比で減益
- ✓ BSR2（第二の成長エンジン）前期連結グループであった株式会社グラモの営業損失の計上が無くなったこと等から前期比で赤字幅が縮小
- ✓ 当社グループ全体では、営業利益率が向上したものの前期比で2.3%の減益

## 経常利益・当期純利益 減益

- ✓ 営業利益の減益が影響し減益

# 1-2. 連結損益計算書

単位：百万円

	2021年3月期		2020年3月期		対前年増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上高	4,431	100.0%	4,747	100.0%	-316	-6.7%
原価	1,248	28.2%	1,490	31.4%	-242	-16.2%
売上総利益	3,183	71.8%	3,256	68.6%	-73	-2.2%
販売管理費	2,503	56.5%	2,561	53.9%	-58	-2.3%
営業利益	679	15.3%	695	14.6%	-16	-2.3%
経常利益	745	16.8%	815	17.2%	-70	-8.6%
親会社に帰属する 当期純利益	623	14.1%	692	14.6%	-69	-10.0%

# 1-3. 各指標の推移

単位：百万円

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
売上高	2,581	3,683	4,256	4,747	<b>4,431</b>
(増減収率)	12.6%	42.7%	15.6%	11.5%	<b>-6.7%</b>
売上総利益	1,662	2,656	3,016	3,256	<b>3,183</b>
(売上高比率)	64.4%	72.1%	70.9%	68.6%	<b>71.8%</b>
販売管理費	1,740	2,008	2,292	2,561	<b>2,503</b>
(売上高比率)	67.4%	54.5%	53.9%	53.9%	<b>56.5%</b>
営業利益	-77	647	724	695	<b>679</b>
(売上高比率)	-	17.6%	17.0%	14.6%	<b>15.3%</b>

# 1-4. 分野別の実績①

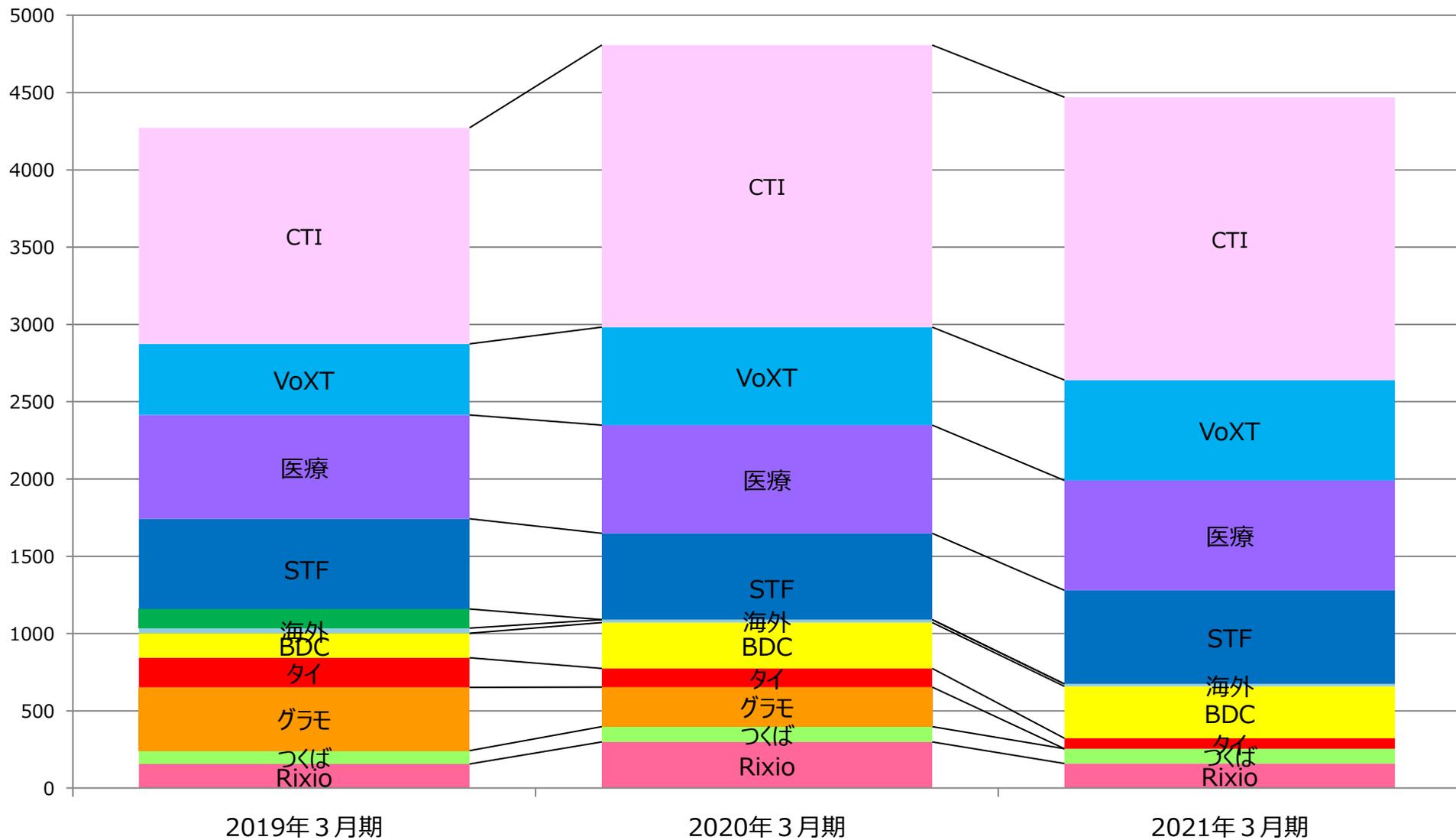
単位：百万円

		2021年3月期		2020年3月期		対前年増減		
						金額	比率	
B S R 1	CTI事業部	1,830	41.3%	1,824	38.4%	6	0.3%	
	VoXT事業部	651	14.7%	635	11.8%	16	2.5%	
	医療事業部	710	16.0%	699	14.7%	11	1.6%	
	STF事業部	606	13.7%	559	13.4%	47	8.4%	
	合計	3,799	85.7%	3,718	78.3%	81	2.2%	
B S R 2	海外事業部	16	0.4%	19	0.4%	-3	-15.8%	
	ビジネス開発センター	336	7.6%	296	6.2%	40	13.5%	
	連結 子 会 社	AMIVOICE THAI	67	1.5%	121	2.5%	-54	-44.6%
		グラモ	-	-	257	5.4%	-	-
		速記センターつくば	96	2.2%	98	2.1%	-2	-2.0%
		Rixio	159	3.6%	299	6.3%	-140	-46.8%
合計	676	15.3%	1,093	23.0%	-417	-38.1%		
連結調整		-50	-1.1%	-69	-1.5%	-	-	
合計		4,431	100.0%	4,747	100.0%	-316	-6.7%	

# 1-5. 分野別の実績②

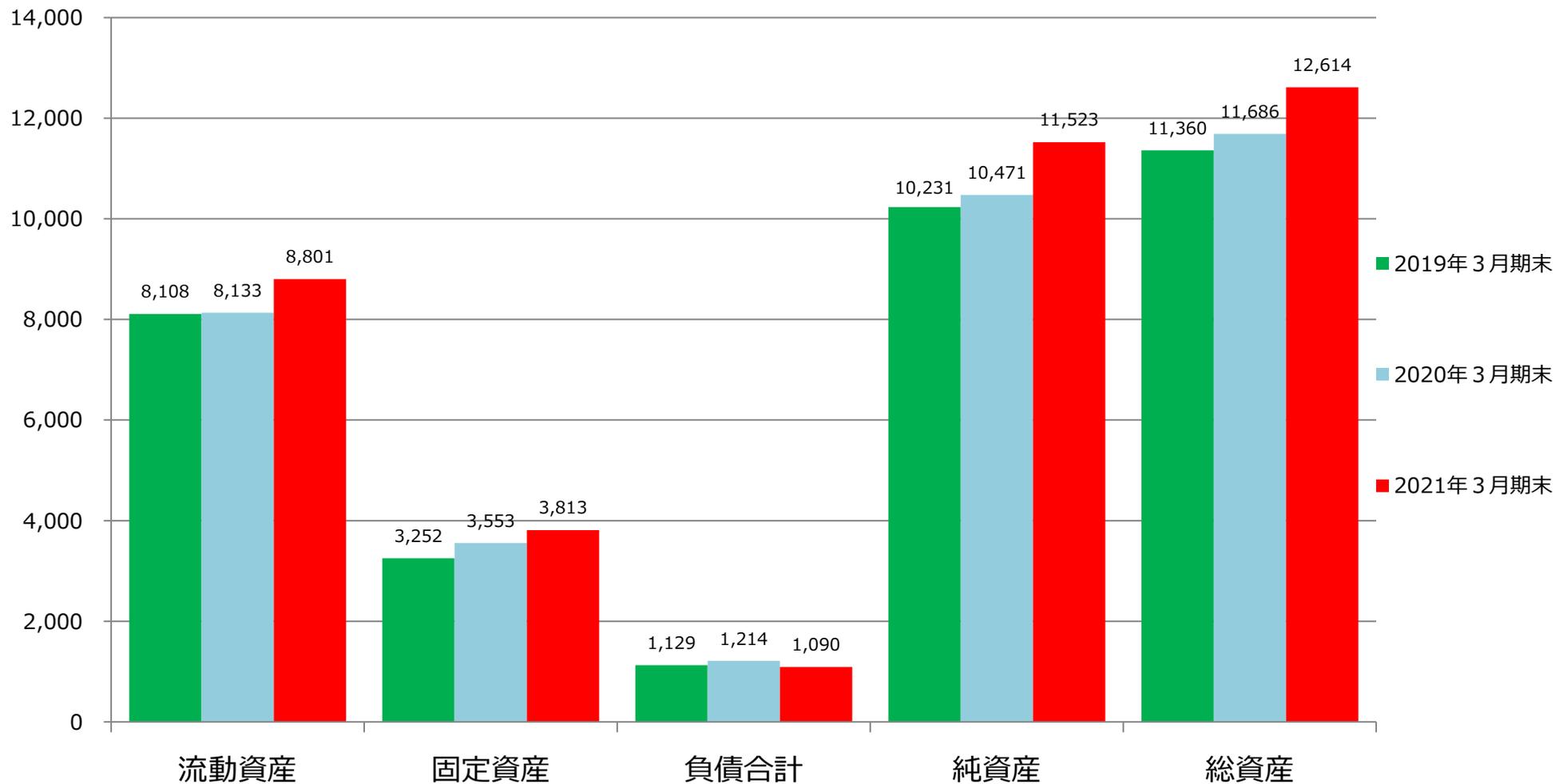
		増収増益	増収減益	減収増益	減収減益
CTI事業部			◎		
VoXT事業部		◎			
医療事業部			◎		
STF事業部		◎			
BSR 1			◎		
海外事業部				◎ (赤字縮小)	
ビジネス開発センター			◎		
連結子会社	AMIVOICE THAI				◎
	速記センターつくば			◎	
	Rixio				◎
BSR 2				◎ (赤字縮小)	
AMIグループ <sup>o</sup>					◎

# 1-6. 分野別の実績③



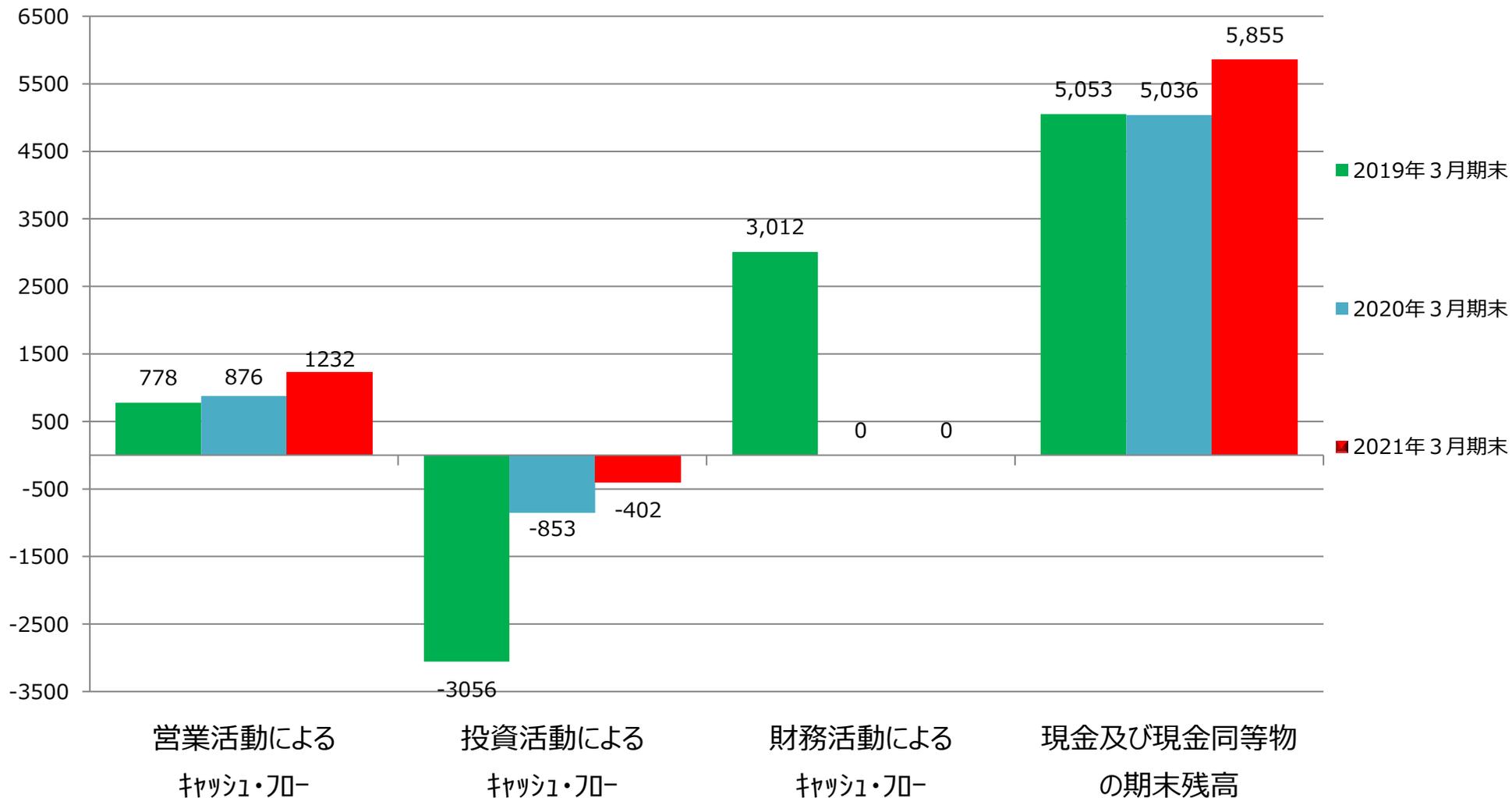
# 1-7. 連結貸借対照表

単位：百万円



# 1-8. キャッシュフロー計算書

単位：百万円



# 1-9. 2022年3月期連結業績予想

## 売上高5,000百万円、営業利益900百万円

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
業績予想数値	5,000	900	850	700	38.22円
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	4,431	679	745	623	34.06円

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。



## 2. 事業展開の概要

代表取締役会長兼社長  
鈴木 清幸



Advanced Media, Inc.

## 2-1. 事業拡大の取り組み実績

注) 連結調整前

### (BSR 1) 第一の成長エンジン

成長エンジン

1

CTI事業 / VoXT事業  
医療事業 / STF事業

売上高

3,799百万円  
前期比 2.2%増

営業  
利益

883百万円  
前期比 11.1%減

### (BSR 2) 第二の成長エンジン

成長エンジン

2

海外事業 / BDC / AMIVOICE THAI  
速記センターつくば / Rixio

売上高

676百万円  
前期比 38.1%減

営業  
利益

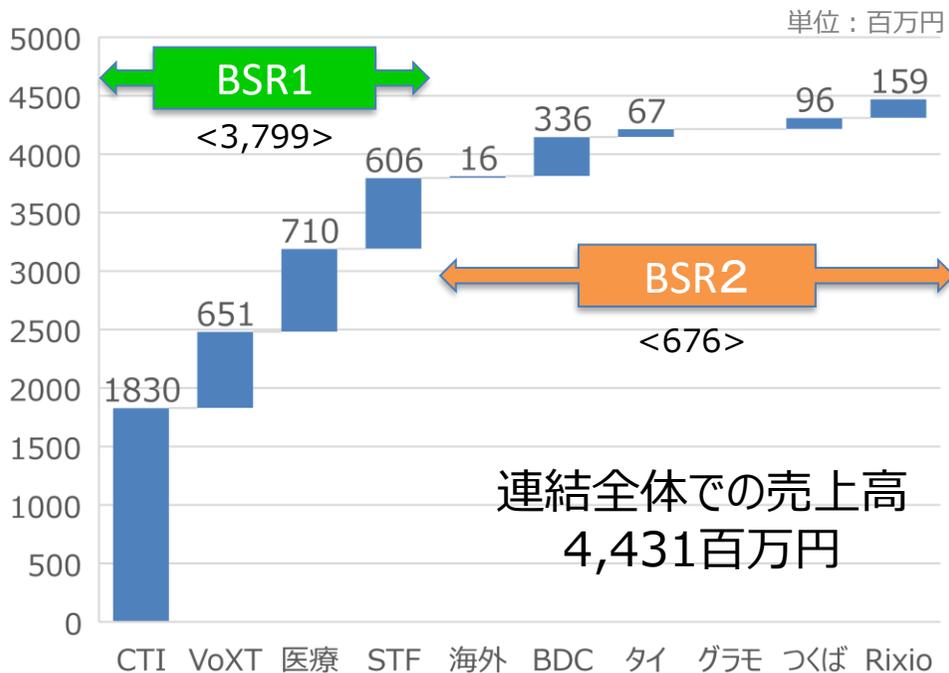
-215百万円  
赤字幅縮小

**新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、  
アドバンスト・メディア単体では、ほぼ全ての事業部で増収を実現**

## 2-2. 売上高の減収分析

### 分野別の売上高

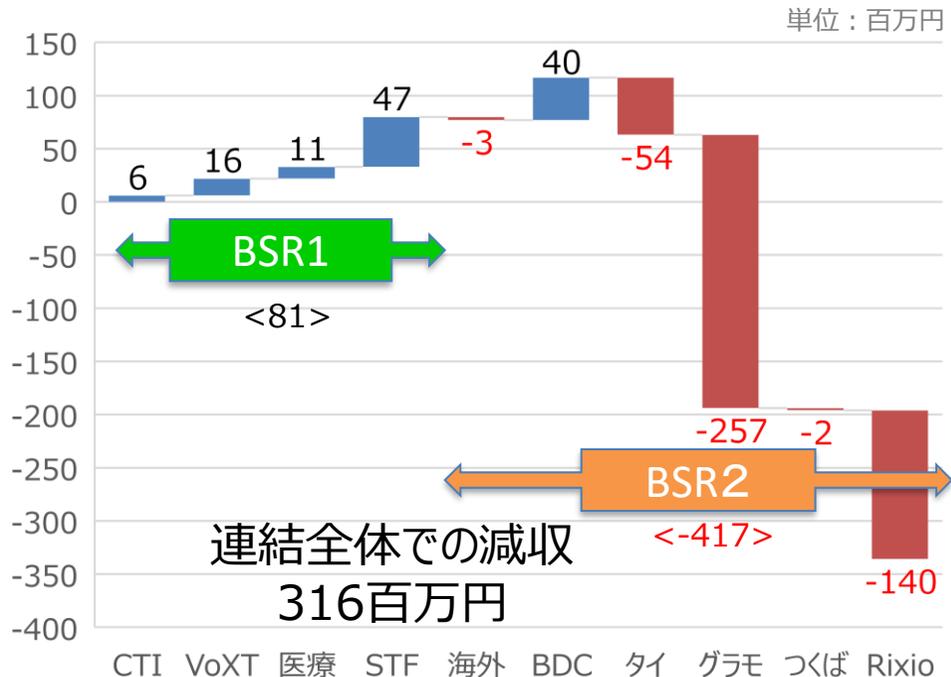
■ 増加 ■ 減少 ■ 合計



注) 連結調整前

### 分野別の売上高の対前期比

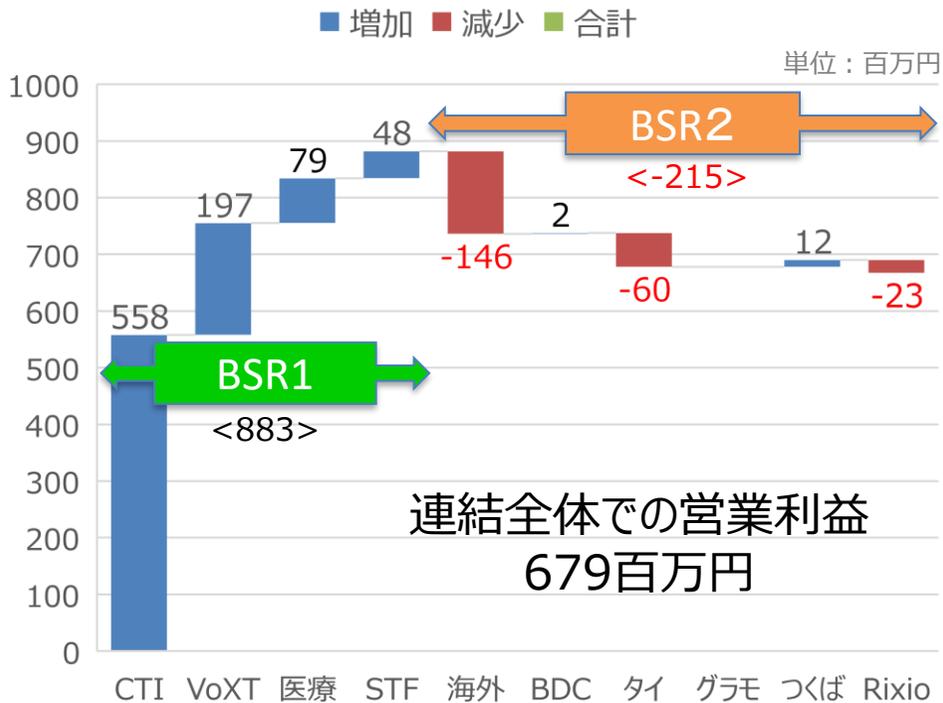
■ 増加 ■ 減少 ■ 合計



**アドバンスト・メディア単体では、3.0%の増収を実現**  
**一方で、連結子会社のタイ、Rixioの減収および**  
**グラモが連結対象から外れた減収を補えずグループ全体では減収**

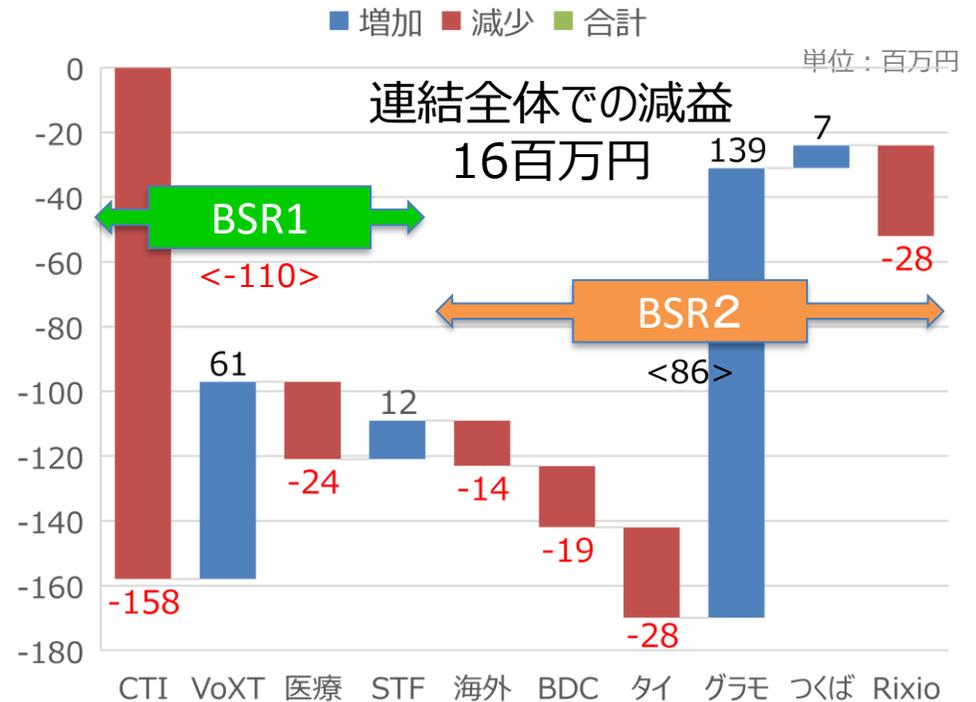
## 2-3. 営業利益の減益分析

### 分野別の営業利益



### 分野別の営業利益の対前期比

注) 連結調整前



**グラモが連結対象から外れ営業損失の計上が無くなったものの、CTIでサブスクリプションサービスへの移行を進め粗利益率が高い大型のライセンス収入が減少、医療・タイは新型コロナウイルス感染症の影響を受け減益**

# 2-4. 切り拓いてきた音声認識市場

※2021年3月現在

## 自治体・民間 累計712施設

- 議会・一般会議議事録作成
- 講義、講演、インタビュー録作成
- クラウド文字起こしサービス

## 14,654施設(42,924ライセンス)

- 放射線／病理画像レポート
- 電子カルテ向け音声入力  
・病院 ・診療所 ・歯科クリニック
- 調剤薬局向け薬歴作成
- ワークシェアリングサービス

## 324社(24,668ライセンス)

- ボイス検査ソリューション
- 仕上げ検査・配筋検査・写真管理

## 5,425ライセンス

- ハンズフリー・アイズフリー操作
- ボイスピッキング
- データ入出力、記録
- 作業報告、点検、結果入力



## 375社(50,011ライセンス)

- 次世代コールセンターソリューション  
・オペレータ能力UP  
・リアルタイムモニタリング  
・通話録音の検索と見える化

## 45社

- コンシューマ向けクラウドサービス
- コンシューマスタンドアロンアプリ
- 対話エージェント

## 1,035社

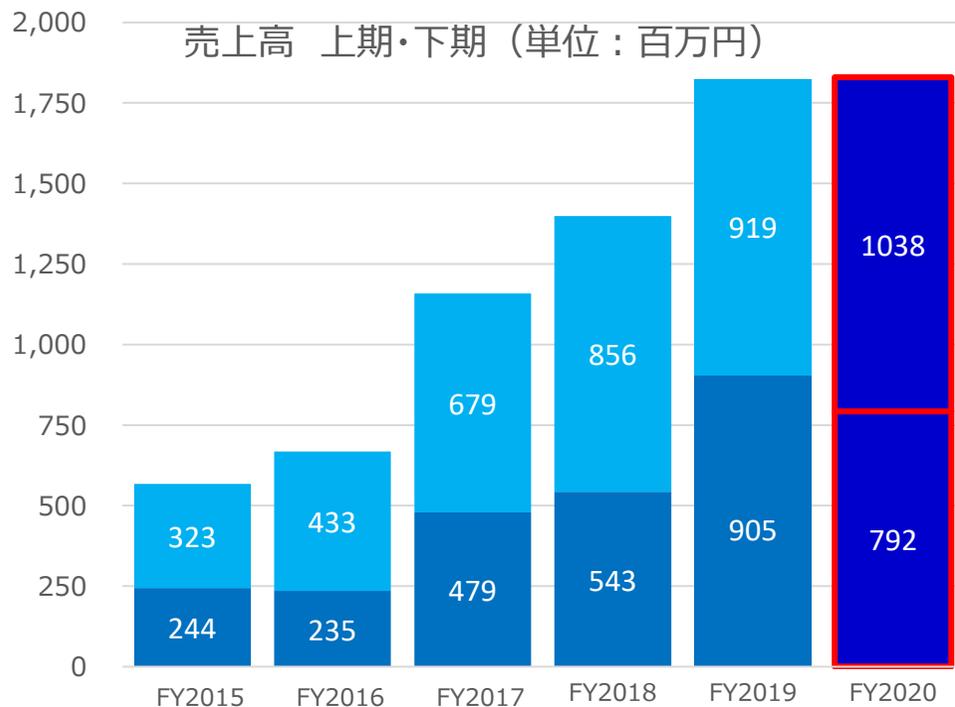
- AmiVoice Cloud Platform
- 音声認識開発キット (SDK)

## 616社

- 法人向け営業日報入力
- 法人向けクラウドサービス
- 接客・対面会話の見える化ソリューション

## 2-5. CTI事業部 (BSR 1)

- コンタクトセンター向けAI音声認識ソリューション「**AmiVoice® Communication Suite3**」を、新型コロナウイルスの感染拡大防止の施策等として在宅勤務でのコンタクトセンターへ活用する提案を進める
- 富士通株式会社や株式会社ネクストジェンなどとパートナー契約を締結し、パートナー企業の拡大や連携を強化
- 売上高の主体がフロービジネスである大型案件の獲得からストックビジネスであるサブスクリプションサービスへの移行が進む
- 前期比0.3%増収したものの減益 (ストック比率 前期末32.6%→今期末53.5%)

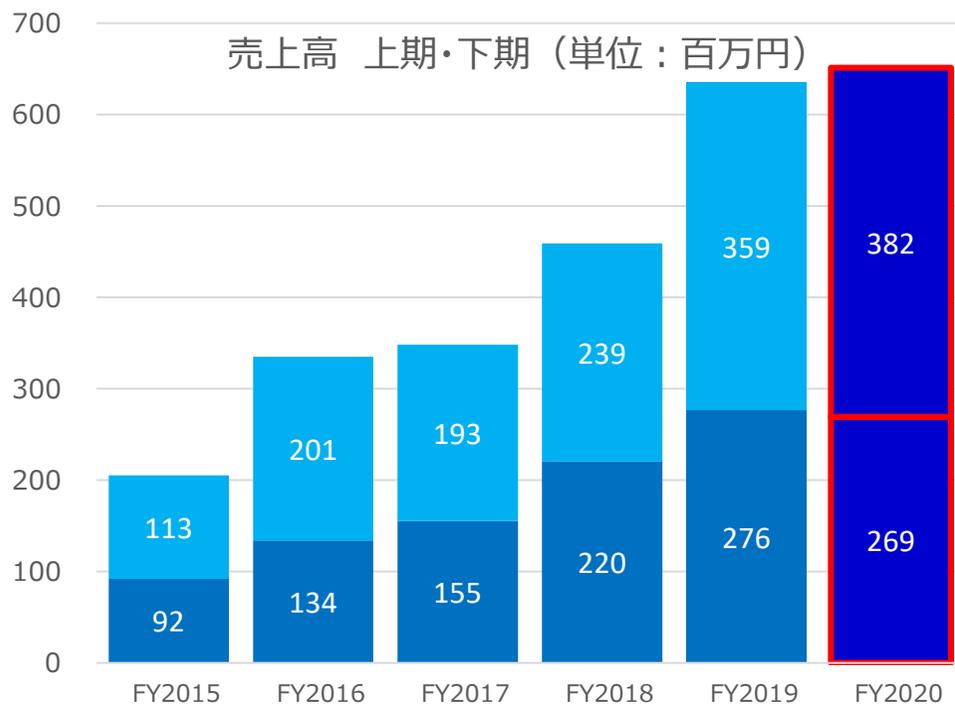


### ◆ 在宅コールセンターでの活用イメージ

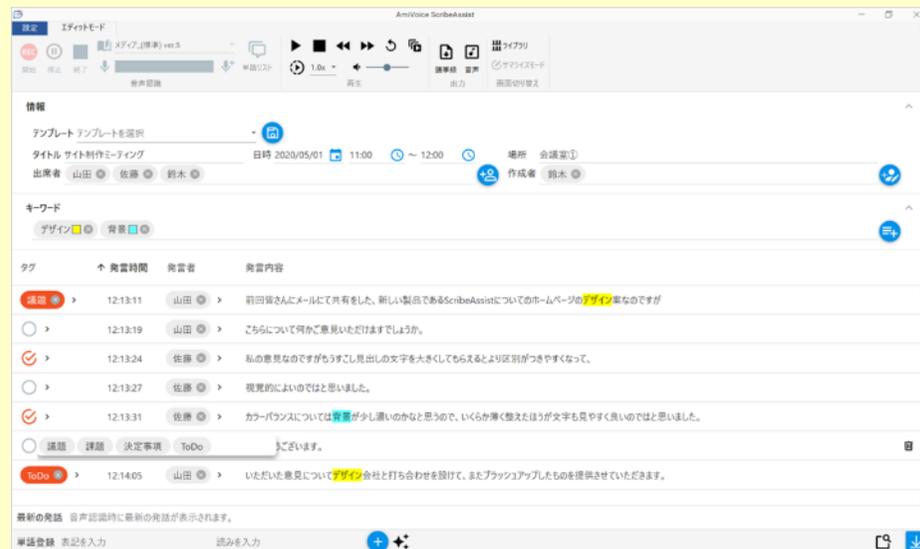


## 2-6. VoXT事業部 (BSR 1)

- AI音声認識**AmiVoice**®を活用した議事録作成支援システム「**AmiVoice**® **MinutesWriter**」、サブスクリプションサービス「**ProVoXT**」が、自治体への導入累計数で351件となる
- 新型コロナウイルスの感染防止を背景として、オンラインでの会議や商談、会見等が広がる中で、Zoom、Teamsなどのオンラインツールに依存せずに利用可能な文字起こし支援アプリケーション「**AmiVoice**® **ScribeAssist**」のユーザー数が増加
- パートナー企業との連携が強化されるとともに、粗利率が高いサブスクリプションサービスの比率が向上
- 前期比2.6%増収44.3%増益（ストック比率 前期末42.4%→今期末58.3%）

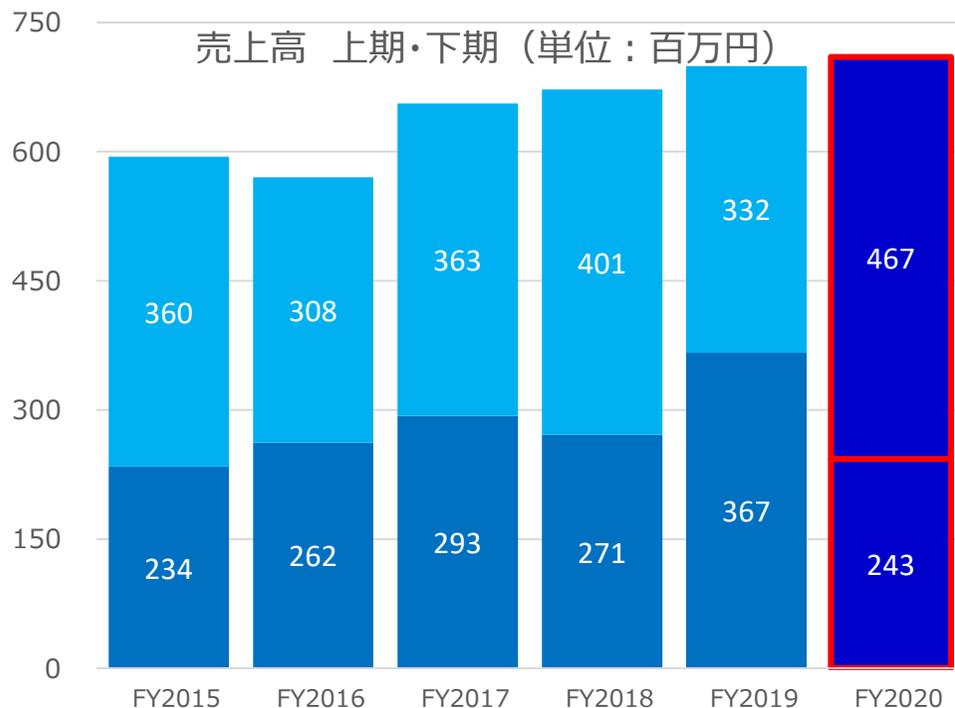


### ◆ **AmiVoice**® **ScribeAssist**の画面イメージ

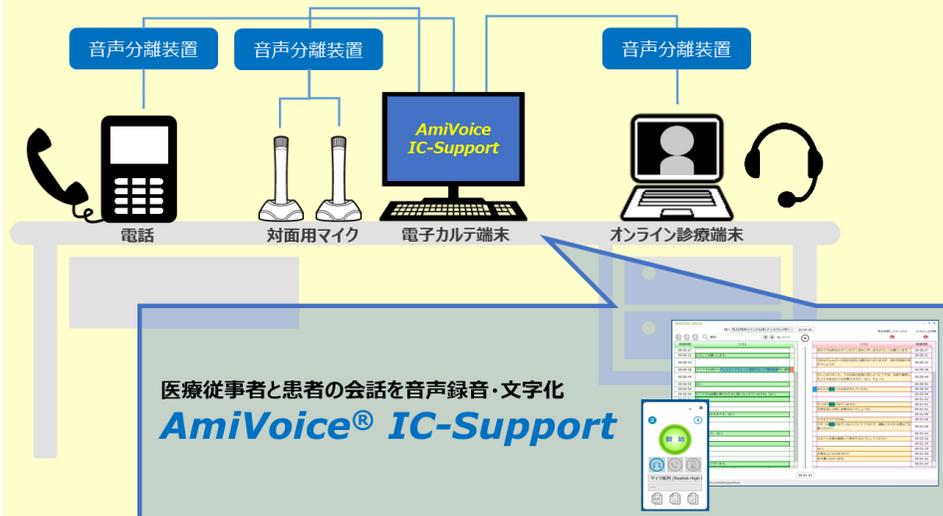


## 2-7. 医療事業部 (BSR 1)

- 新型コロナウイルス感染症に起因する医療機関における新たな需要に対して、AI音声入力ソフト「**AmiVoice® Ex7**」の機能強化、及び、AI音声認識**AmiVoice®**を活用した新たな製品・サービスを企画し開発を進める
- AI音声認識を活用した医療向けボイスRPAサービスとして、「**AmiVoice® Ex7/声マウス**」や、高性能2chマイク「**AmiVoice® Front FF01**」を用いて多様な診療スタイル（対面診療・対面服薬指導・オンライン診療・電話診療/相談）における、医療従事者と患者の会話をリアルタイム、かつ、高精度で文字化するサービス「**AmiVoice® IC-Support**」の利用提案を開始
- 新型コロナウイルス感染症の影響から医療機関への営業活動が制限されたことなどが影響し、前期比1.6%増収したものの減益（ストック比率前期末21.1%→今期末22.8%）

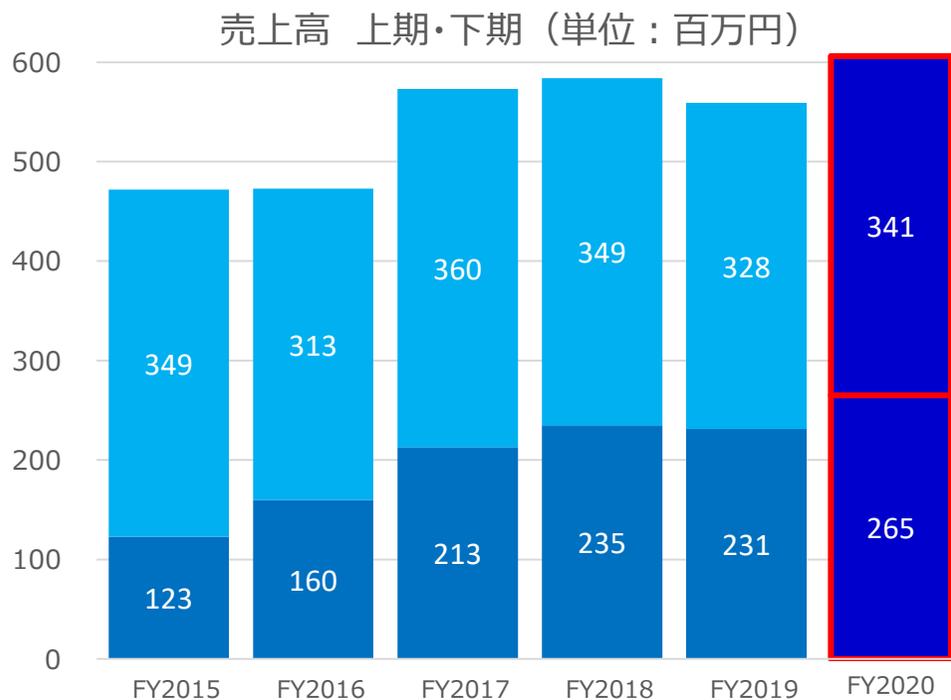


### ◆ AmiVoice® IC-Support



## 2-8. STF事業部 (BSR 1)

- 高精度な音声認識の実現には、音声認識エンジンの精度に加え録音環境の整備が重要であり、音声認識に適したクリアな集音ができる指向性マイクデバイスとマイク集約デバイスの開発を進める
- 音声認識APIを提供する開発プラットフォーム「**AmiVoice® Cloud Platform**」の機能強化を進め、株式会社東京システムリサーチの接触センターのコミュニケーター教育を支援する「AIセルフトレーニング」に採用されるなど、ユーザー企業数、利用時間数を堅調に増加
- 前期比で8.5%増収30.8%増益 (ストック比率 前期末49.4%→今期末55.5%)



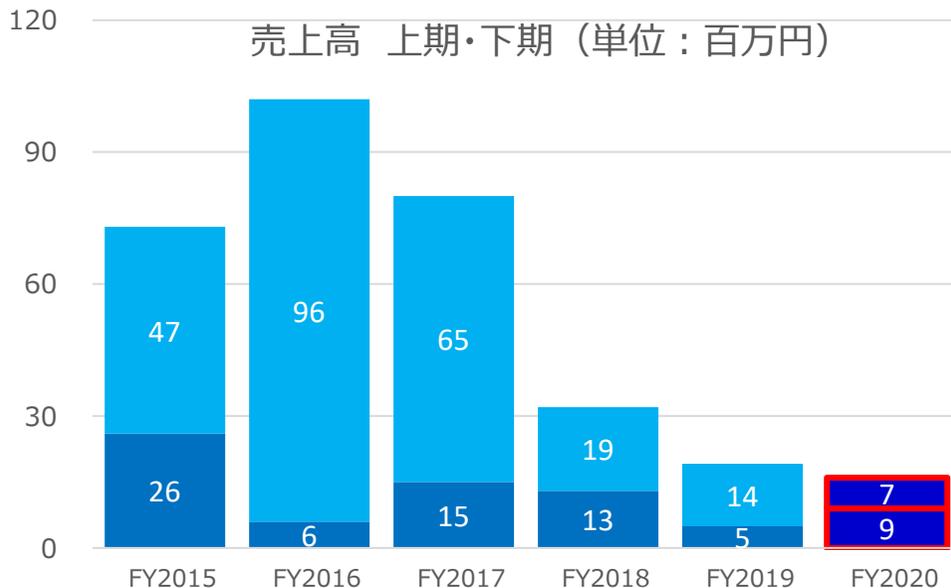
### ◆ AmiVoice® Cloud Platform (ACP)



## 2-9. BSR 2 ①

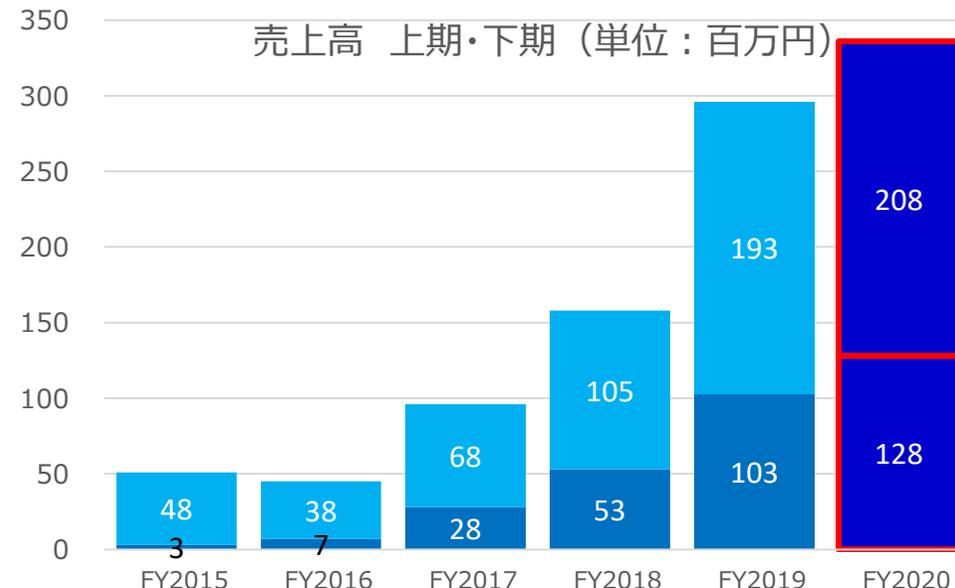
### 海外事業部

- ▶ 中国語版AI音声認識**AmiVoice**® エンジンのさらなる認識精度向上やコールセンターに続く新しい分野への事業開発を進める
- ▶ 並行して、現状の事業規模に適した体制にすべく人員等のリソースを見直す
- ▶ 前期比で減収したものの赤字幅が縮小



### ビジネス開発センター

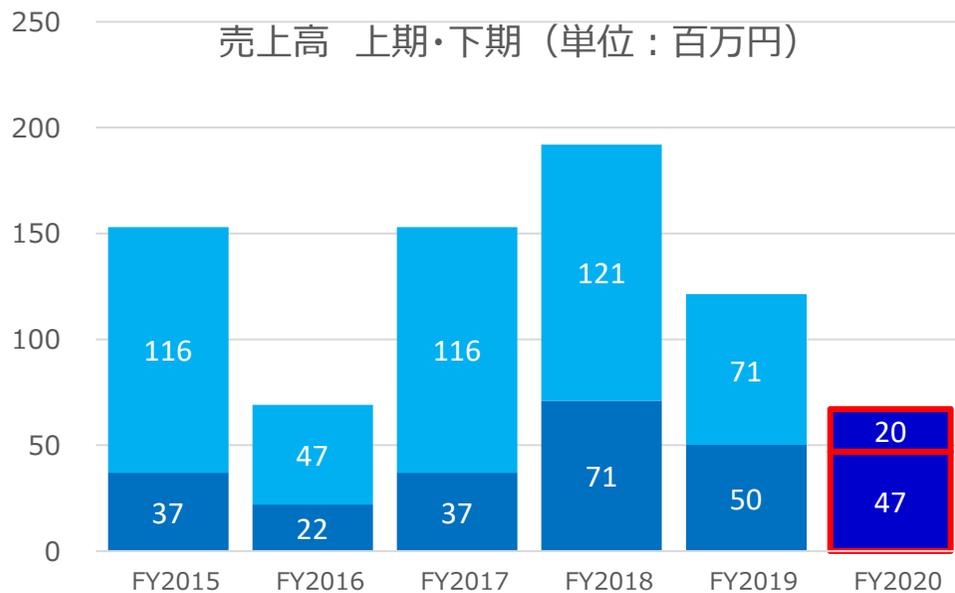
- ▶ 建設業界向け建築工程管理のプラットフォームサービスに、建築/土木・製造現場の巡視点検をサポートするiOSアプリ「**AmiVoice**® スーパーインスペクター for安全パトロール」の提供を開始
- ▶ 人材サービス「AISHサービス (AIによるスーパーマン化)」の展開を進めたもののRixioとの事業連携が当初の想定を下回る
- ▶ 前期比13.6%増収したものの減益



## 2-10. BSR 2 ②

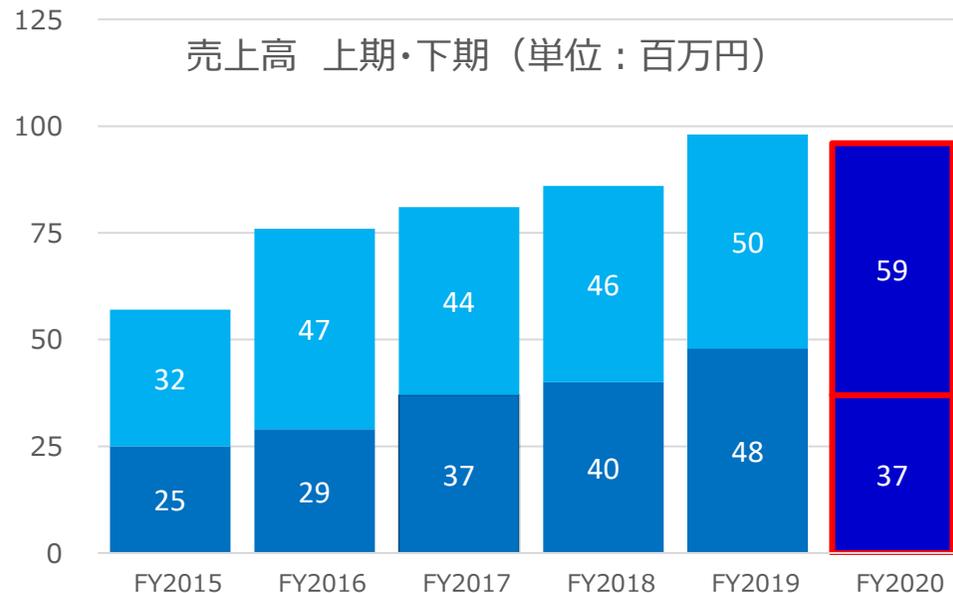
### 連結子会社 (AMIVOICE THAI)

- ▶ 主要顧客に対する案件獲得を進めたものの、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の停滞を受け減収し赤字幅が拡大



### 連結子会社 (つくば)

- ▶ 自治体向け・裁判所向け・民間向け案件の受注獲得等を進め減収増益

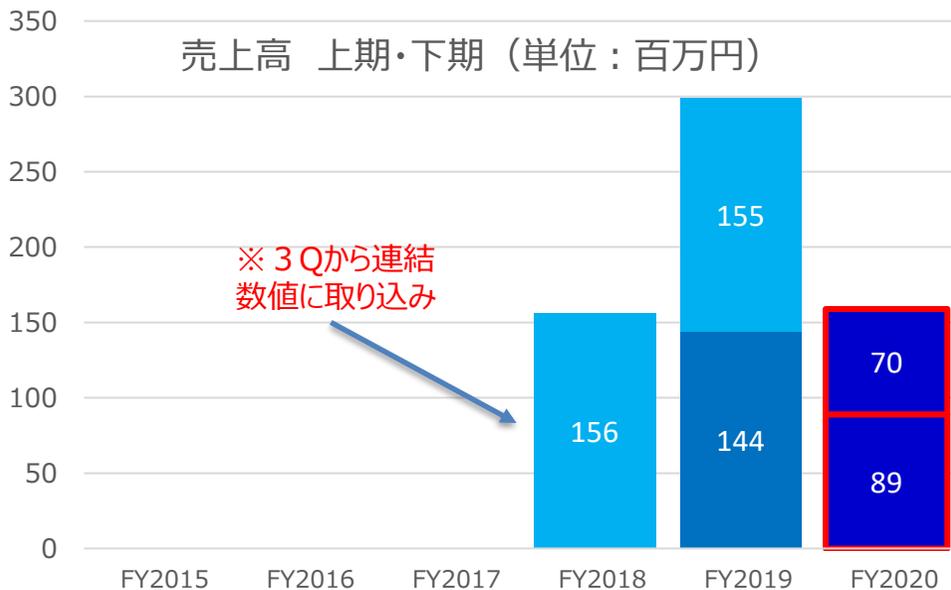


## 2-11. BSR 2 ③

### 連結子会社 (Rixio)

- ビジネス開発センターと連携しITとシナジー効果の低い人材ビジネスを進めたものの、収益向上には相応の時間を要すると判断し、2021年3月30日付で株式譲渡し、当社連結子会社および持分法適用関連会社から除外

売上高 上期・下期 (単位: 百万円)



## 2-12. 持続的成長への施策

(1) 利益拡大施策 : MTL成長の対価による契約の改定 (FY2011)

(2) 売上拡大施策-1 : BSR (カスタマーサクセス<sup>注</sup>) へのシフト (FY2013)

注) 「売る」から「続ける」への転換のこと。

(3) 売上拡大施策-2 : ①領域の拡大 ②ビジネスの拡大 ③リージョンの拡大  
→ 6つの事業体 (BSR2) を付加 (FY2014)

☆ 既存コア事業体・BSR1の増収増益始まる (FY2015)

(4) 中長期計画 (BSR3x3) の発表 (FY2017)

☆ 売上・利益の急拡大 (働き方改革、少子化、時代の到来) (FY2017)

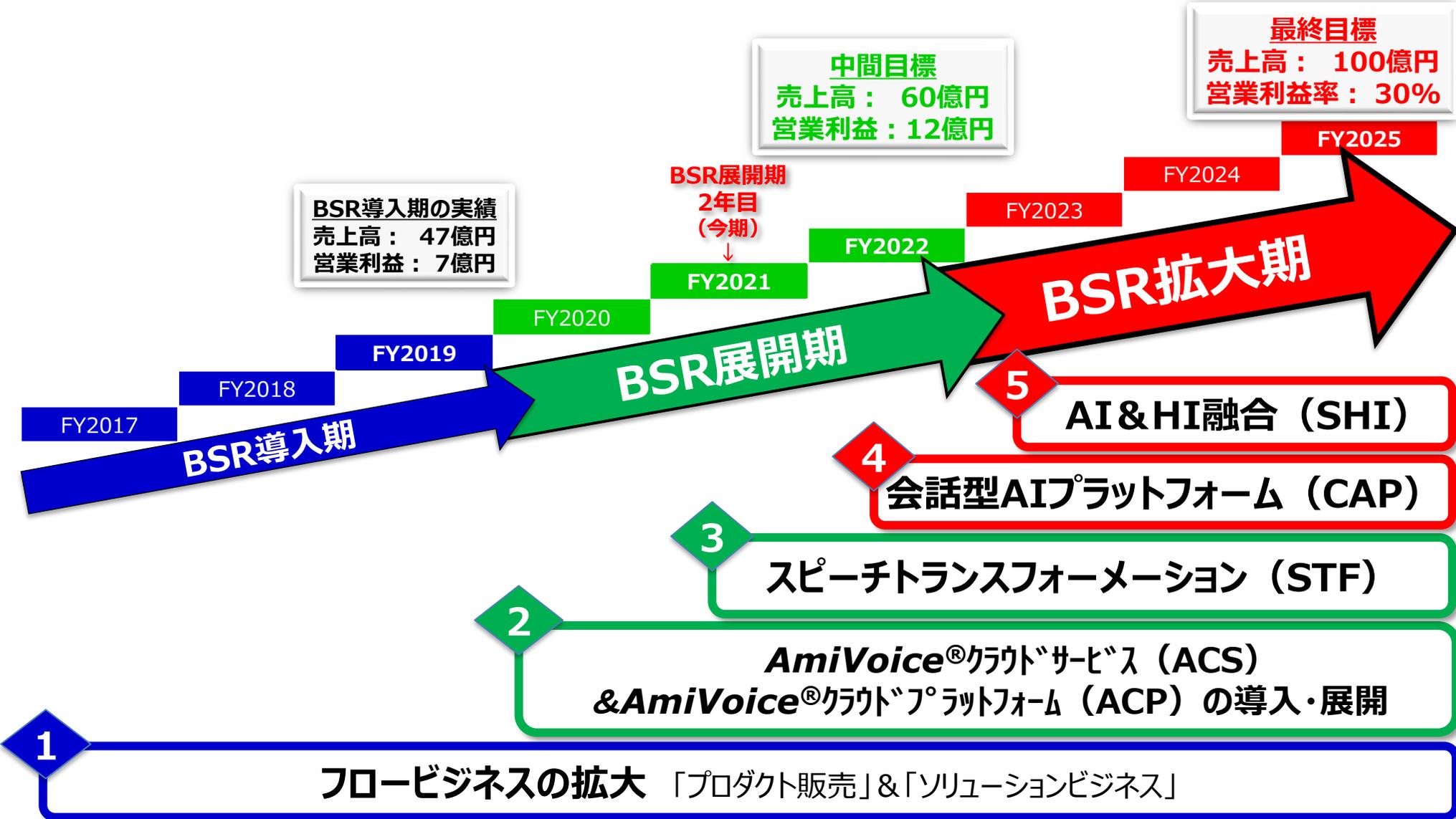
(5) BSR展開の初年度 (With コロナの時代) (FY2020)

(6) 中長期計画 (BSR3x3) のアップデート (FY2021)

☆ 非対面下でのビジネス拡大

- ボイスRPA
- スピーチトランスフォーメーション
- 動画コンテンツを活用した新たな非対面Webサービス
- 音声AIサービス

# 2-13. BSR3x3・中期計画（展開から拡大へ）



## 2-14. サステナビリティ

### 「声」で働きを継続・生み出す時代

～非対面下でのビジネス拡大～

#### (1) 新たなビジネス様式への対応

- ・格段の効率化が行えるスピーチRPAツールを提供する
  - AmiVoice Ex7 Server with AmiVoice Mouse
  - AmiVoice RPA /AmiVoice Online Assist for Medical (OAM)

#### (2) スピーチトランスフォーメーション (STF) の時代へ

- ・高性能マイクにより、格段に性能向上したACS、AmiVoiceアプリ/サービスを提供する
    - SF: スピーチ・フロント (WT01、ST01、Hub01、FF01等)                      <<高性能マイク>>
    - CSS: 会話型スマートアプリ・サービス (ACS/ACP、スクライブアシスト等)      <<高性能アプリ/サービス>>
- (SF・CSS\_Conversational Smart Services → STF\_Speech Transformation)

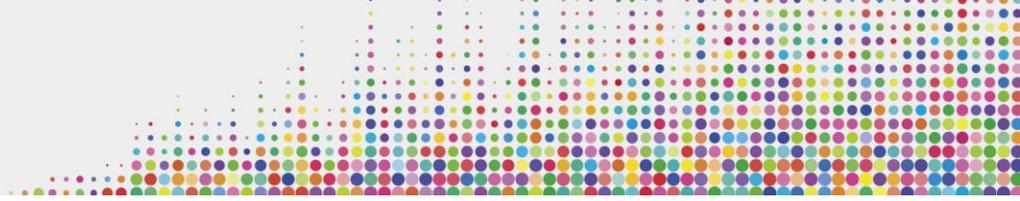
#### (3) デジタルマーケティングの新たな世界へ

- ・動画コンテンツ活用の新たな非対面Webサービスを提供する  
(UPV/P\_User Preference Viewer/Player)

#### (4) ビジョン・HCI\_Human Communication Integration の実現へ

- ・AIとHCI\_Human Collaborative Intelligence の融合 (AI&HI Integration) を目指す
  - 音声AI・コミュニケーション (CAP\_Conversational AI Platform)

**“スピーチトランスフォーメーション”がもたらす社会のサステナビリティ**



# 補足資料

# 会社概要



**Advanced Media, Inc.**

**株式会社アドバンスト・メディア**

設立	1997年12月10日
資本金	69億679万円
発行株式数	18,332,724株
上場市場	東京証券取引所マザーズ市場（3773）
所在地	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 本社 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F</li><li>■ 大阪事業所 大阪府大阪市中央区瓦町2-3-10 瓦町中央ビル 2 F</li><li>■ 名古屋営業所 愛知県名古屋市東区葵1-25-1 ニッシンビル302</li><li>■ 福岡営業所 福岡県福岡市博多区博多駅南4-2-10 南近代ビル 5 F</li></ul>
代表	代表取締役会長兼社長 鈴木清幸
従業員数	社員数 単体：200名（平均年齢38.4歳） 連結：230名

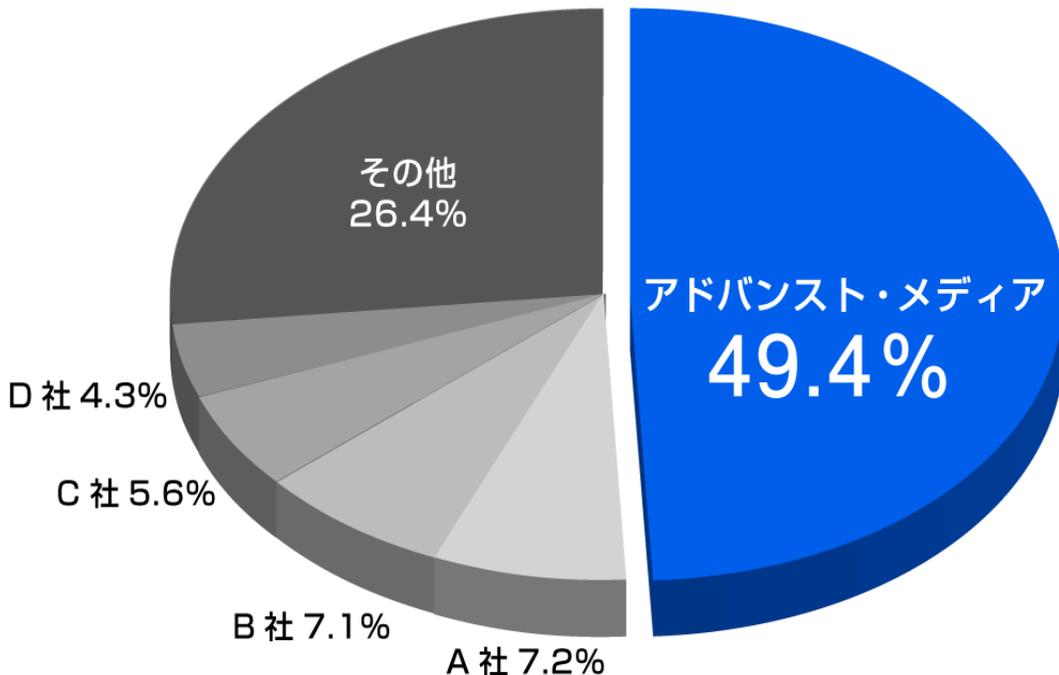
# 製品・サービス内容

		主な製品・サービス	主な顧客	サービス内容
BSR1	CTI事業部	AmiVoice Communication Suite AmiAgent	コンタクトセンター	通話の全文リアルタイムテキスト化、管理者による複数通話同時モニタリング、感情解析等で対応品質向上を支援
	VoXT事業部	AmiVoice MinutesWriter、 AmiVoice ScribeAssist、 ProVoXT	地方自治体、 各種民間企業	会議や講演の音声を自動テキスト化し、自治体・民間企業のRPA化を促進する音声認識文字起こしサービスを提供
	医療事業部	AmiVoice Ex7、AmiVoice CLx、 AmiVoice iNote	病院、診療所、 放射線科、調剤薬局	電子カルテや読影レポート等、各種医療文書の作成を音声認識で効率化し、医療現場の働き方改革に貢献
	STF事業部	AmiVoice Cloud Platform、 AmiVoice Keyboard、AmiVoice SBx	製造・物流・金融・製薬 等、各種民間企業	工場の検査結果や営業報告書・対面記録等、幅広い業種に向けて音声認識を活用した業務効率化ソリューションを提供
BSR2	海外事業部	中国語版 AmiVoice Communication Suite	アジア圏の コンタクトセンター	台湾・香港・中国を中心にコールセンター向け音声認識IVRや、中国語版リアルタイム音声認識ソリューションを提供
	ビジネスイノベーションセンター	AmiVoice スーパーインスペクションプラットフォーム	建設・不動産業	建設現場における検査結果をはじめ、建築工程管理を支援する音声認識ソリューションを提供
	連結子会社	AMIVOICE THAI	タイ現地の コンタクトセンター	自社開発のタイ語音声認識エンジンを活かした音声認識IVRや、コンタクトセンター向けソリューションをタイ全土に提供
	速記センターつくば	書き起こし・議事録作成業務	地方自治体、裁判所	自治体を中心に会議議事録作成を受託し、音声の書き起こし業務を提供

# 音声認識市場のシェア

## 音声認識市場：ベンダー別売り上げ金額シェア

音声認識市場：ベンダー別売上金額シェア（2020年度予測）



※出典：ITR [ITR Market View : AI 市場 2020]



出典：ITR [ITR Market View : AI 市場 2020] ベンダー別売上金額シェア（2015～2020年度予測）